

学校だより

10月 NO.6

<http://www.funakoshi-e.educity.hiroshima.jp/>

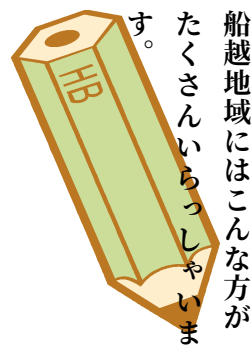
広島市立船越小学校 平田健三

運動会が語る 船小教育の今

皆様のご来場お待ちしております

10月1日(日)は運動会。全校児童が一堂に会して活動する姿を大勢の方にご覧いただく機会は、運動会だけです。船越小学校で学ぶ子どもたちは、今、どのような状況なのか。学年の発達段階で成長の様子にどのような差異があるのか等、しっかりご覧になってください。

そして、子どもたちの姿をととして本校教育の一端を評価いただけるのではないかと思います。運動会が終わりましたら、率直なご意見、ご感想をお寄せくださることも期待しています。教育の改善に生かしていきます。



船越地域にはこんな方が
たくさんいらっしゃいます。
・真ん中に一本芯が
とおっている人に
・周りに気(木)をつか
える人に
・自らの身を削りながら
ひとのためにつくせ
る人に
船越地域にはこんな方が
たくさんいらっしゃいます。

エンピツ型 人間に

ある大手企業の社長が
新入社員の研修会で次の
ように語ったそうです。
「エンピツ型人間にな
って欲しい」

その心とは

・真ん中に一本芯が

とおっている人に

・周りに気(木)をつか

える人に

・自らの身を削りながら

ひとのためにつくせ

る人に

2学期 ラーメンはみそ味に！

始業式で話しました。ラーメンは醤油味でも塩味でもなく、2学期はみんな み・そ・あ・じ にしよう！ と。その心は・・・

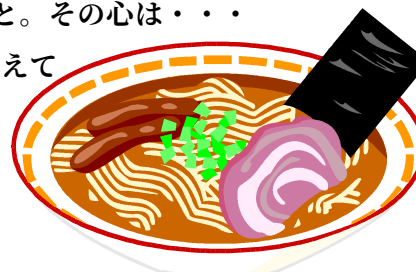
み なり(基準服 名札 帽子)をきちんと整えて

そ うじはだまって もくもくと

あ いさつすすんでさわやかに

じ かんをまもって 規律ある生活

※「みそあじ」を家庭とも連携して
身につけさせたいと強く思います。



寺子屋ふなこし 3泊4日(9月6日～9日)

昨年度に引き続き 共同生活体験事業「寺子屋ふなこし」が子ども会育成協議会の主催で行われました。5、6年生18名が公民館で寝食を共にするなど貴重な体験を積みました。

視察に訪れた岡本茂信教育長は、「こんな取り組みをぜひ他の地域でも広めていきたい。こんなことができる船越地域の地域力に敬意を表する」旨のことを話されました。

子ども会、婦人会をはじめご協力いただきました皆様方に感謝申し上げます。



パンジー 石川敏夫 作 中村知文 絵

密かに人を想うと

小さな風が立って

うなづくように花びらが揺れました

今日 花を揺らした私の風は

いつか 人の耳元に届くでしょうか



パンジーの種まきをしました 9月8日

「花いっぱい 明るい船越のまち」づくりの一貫として取り組んでいるパンジーの栽培。地域の方たちと一緒に育てることに大きな意味を感じています。パンジーが地域の心をつなぐ架け橋になれば。

敬老会—お祝いのことば—

9月18日(土)心配された台風の影響もなく、敬老会が盛大に開催されました。小学校児童代表

として6年生の隼田玲和さん 宮崎佳奈さんの二人がお祝いのことばを立派な態度で心(敬意と感謝)をこめて述べました。出番を待つまでの二人は緊張しきっていました。しかし、自分たちから意欲的に練習に取り組んだだけに、大勢の人を前にしても臆することなく練習を上回る堂々としたスピーチを行いました。本校の研究課題である「対話力の育成」は、こうした実の場を有効な学習の場だとも捉え、積極的にかかわっていきたいと考えています。



青色回転灯付巡回用バイクが広島市教育委員会より配備されました。短時間で広範囲を巡回できます。坂の多い船越地域にはうってつけです。しっかり活用します。